和風曖曖 老屋光陰故事

日式老建築

台南有故事

往時の面影を残す日本統治時代の建物たちにはそれぞれに皆物語があります。

食　購　遊

中西区　東区　南区

臺南 TAINAN 臺南市政府觀光旅遊局

日本統治時代の面影を留める台南

ヨーロッパ、中国、日本の文化の洗礼を受けてきた台南市。300年以上にわたるその歴史は、そのまま台湾文化史に等しく、その街並みは多元的でどこか懐かしい風貌を呈しています。街を歩けば、そこかしこで古いお寺や廟、代々受け継がれてきた旧家に出会えます。歳月を刻んだ古い建物を訪れ、そこで紡がれた物語に耳を傾ける。それはまさに、台南ならではの旅の楽しみ方。日本風の建物、レンガ造りの洋館、中国風の建物、ここ台南にはその全てが揃っています。台南を訪れて、近代建築を堪能し、現代社会に溶け込む芸術を味わってみてください。

おすすめルート

台南文化創意産業園区 約 1km/ 徒歩 13 分 → 旧台南公会堂
約 180m / 徒歩 2 分 → 旧鶯料理 約 250m / 徒歩 3 分 →
旧台南州庁(国立台湾文学館) 約 150m / 徒歩 2 分 →
旧日本勧業銀行台南支店 約 100m / 徒歩 1 分 → 林デパート
約 250m / 徒歩 4 分 → 旧山林事務所(葉石濤文学記念館)
約 100m / 徒歩 1 分 → 武徳殿 約 200m / 徒歩 2 分 → 愛国婦人館
約 1.5km / 徒歩 20 分 → 水交社宿舎群 約 3km / 車で 9 分 →
旧台南県知事官邸 約 1.5km / 徒歩 15 分 → 成大博物館

台南文化創意産業園区

台南文化創意産業園区は、古跡を活用した文化創造の基地、アートスポット、展示会場、芸術文化活動の場として、新たに誕生しました。ここは日本統治時代、台湾総督府専売局台南支局、後の台湾省菸酒公賣局台南支局（タバコとお酒の専売局）だった建物で、台南県全域にタバコとお酒を専売する業務を担っていました。赤レンガ造りの建物は、四角いシンプルな構造で、U字型に配され、切妻屋根の中央玄関は、ヨーロッパ風の装飾が施されています。レトロな香り漂う台南文化創意産業園区は、アーティストの創作意欲を掻き立てる場、市民が気軽に芸術に触れられる憩いの場となっています。

在来線の台南駅から徒歩１分　台南市東区北門路二段16号　06-222-2681　08:00~22:00

旧台南公会堂

台南公会堂は1911年に建設されましたが、ここにはもともと、地元の名士であった吳尚新氏が造った中国風庭園「吳園」がありました。園内には山や池が配され、閩南風の建物や東屋、珊瑚石を用いて漳州（中国福建省南部の都市）の飛來峰を再現したものがあり、静かで心和む空間でした。日本統治時代、当時の台南庁は、吳園内に市民の集会場として台南公会堂を建設しました。公会堂はその後、中山堂、社教館などに転用され、修復を経て、現在に至っています。マンサード屋根、イオニア式の柱で構成された建物は、内部にも複雑な紋様のレリーフが施されており、非常に凝った造りとなっています。緑あふれた木々と澄んだ池、そしてバロック建築の公会堂は、互いにその美しさを引き立て合い、静かで心洗われる空間を作り出しています。

台南文化創意産業園区から徒歩約11分　台南市中西区民権路二段30号　06-228-9250　10:00~17:00

台南市内にある日本統治時代の建物の分布図

旧鶯料理

1923年、昭和天皇が皇太子でいらした時に台南を行啓され、知事官邸にご宿泊された折、とくに指定されてお食事をご用意をしたのが料亭「鶯料理」です。その建物は、修復され2013年12月24日、正式に公開されました。広々とした優雅な庭園と風通しの良い伝統的な日本建築を再現するとともに、旧料亭「鶯料理」の制服、のれん、包丁等の関連文物を展示しています。2015年には、台南市で初めて記念的建築物に指定され、市の文化局は同年、その空間を有効活用するために公開入札を行い、落札した運営業者（阿霞飯店グループ）は、その後2年の歳月をかけて失われていた旧鶯料理の「表棟」を新たに再建し、「鷲嶺食肆」として、1階は軽食や飲み物の販売、2階はギャラリースペースとして利用しています。

旧台南公会堂より徒歩約4分　台南市中西区忠義路二段84巷18号　10:00~18:00，月曜、火曜休館　06-221-0595

旧日本勧業銀行台南支店

映画《風中家族》のロケ地

日本勧業銀行は、日本統治時代に台北と台南に支店を開設し、土地を担保にした貸付業務等を行っていました。1937年に完成した台南支店の建物は、エジプト神殿のパピルス柱を用いた柱廊があり、ドーリア式の柱が壁を支え、柱の上部には花や大黒天の顔のレリーフが施されています。全体的に荘厳でありながら、細部にわたって細やかな装飾が施されており、日本統治時代を代表する建築物の1つとなっています。建物は戦後、台湾土地銀行に接収され、現在も土地銀行台南支店の店舗として使用されています。

台湾文学館より徒歩約2分　台南市中西区中正路28号　06-226-5211　09:00~15:30，土曜、日曜休館

旧山林事務所（現葉石濤文学記念館）

葉石濤は、戦後台湾を代表する文学評論家です。代表作の1つである『臺灣文學史綱』は、台湾で初めて台湾文学を大系的に整理したものとして高く評価されています。葉石濤文学記念館の建物は、1925年に建てられた「山林事務所」です。二階建てで、壁面はレンガと洗い出しが組み合わされ、一階には格子窓、二階にはアーチ窓がはめられ、優美で趣のある設計となっています。館内では、葉石濤の生涯や代表作が紹介されているほか、直筆の原稿も展示されており、優雅で味わい深い洋館内に漂う文学の香りが、訪れる人の心を豊かにしてくれます。

林デパートより徒歩約4分　台南市中西区友愛街8-3号　06-221-5065　水曜～日曜09:00-17:00
月曜、火曜、大晦日休館

愛国婦人館

愛国婦人会は、1901年に日本で設立された婦人団体で、兵士の慰問、遺族の救護を目的とした団体でした。この愛国婦人館は、愛国婦人会台南支部によって1940年に建てられた建物で、日本統治時代は前棟が本館、後棟が宿舎として使用されていました。前後の二つの棟が渡り廊下でつながっている構造で、基礎には洗い出しが用いられ、外壁はレンガと木材を組み合わせたものになっており、ヨーロッパと日本の建築技法を組み合わせて建てられたようです。台南市は現在、この愛国婦人館を「文創 PLUS—台南創意中心」と名付け、新しいアイデア商品の販売、発信センターとして、また、クリエーターの交流の場として活用しています。

忠義國小（忠義小学校）武徳殿から徒歩約2分　台南市中西区府前路一段197号　06-214-9510　09:00~17:00（旧暦の大晦日休館）

旧台南県知事公舎

1900年に落成した旧台南県知事公舎は、もともとはその名の通り知事公舎として使用されていましたが、後に迎賓館として使用され、1941年までに、多くの皇族の方々をお迎えしました。1923年に当時の皇太子殿下（後の昭和天皇）が台湾を訪れた際にも、こちらにお泊りになりました。広々としたバロック風の洋館は、中央と両側が八角形の回廊で、内部の装飾は大変きらびやかなものでした。皇族の方々をお迎えするにふさわしい気品を備えた建物です。

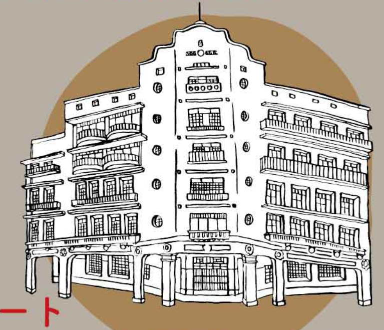
水交社宿舎から徒歩30分。または、小西門というバス停から紅2號のバスに乗り、東門圓環で下車、徒歩約4分。台南市東区衛民街一号　06-209-7000　11:00~20:00，月曜休館

旧台南州庁（現国立台湾文学館）

映画《風中家族》のロケ地

台湾文学館の前身、台南州庁が落成したのは、日本統治時代の1916年でした。戦後、空軍の司令部などに転用された後、何度かの修復を経て、台湾文学関連の研究成果が展示される台湾初の国立文学館としてオープンしました。レンガ造りの建物ですが、所々に石材と洗い出しの技法が用いられており、クラシカルでバランスのとれた美しい建物です。

鶯料理より徒歩約3分　台南市中西区中正路1号　06-221-7201　火曜～日曜09:00-21:00，月曜休館



林デパート

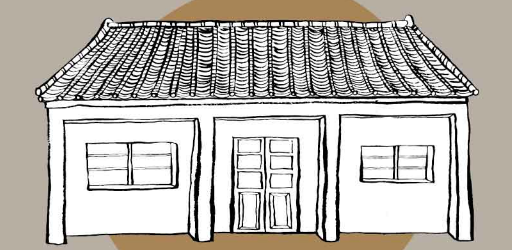
林デパートは、台南の人々に「五棧樓仔」という愛称（5階建てビルという意味）で呼ばれ、親しまれていました。台湾で2番目に古いデパートで、1932年のオープン当初は台南で最も背の高い建物でした。内装はかなりモダンで、当時まだ珍しかった、手動開閉式の蛇腹式扉がついたエレベーターも設置されていました。屋上には「末廣社」という小さな祠があり、当時大変話題になりました。林デパートは、2014年に建物の修復工事を終えて新たにオープンし、1階「台南好客廳」には台南のお土産が、2階「台南好設計」にはアイデア商品が、他の階にも「台南好時尚」、「台南好文化」というテーマでファッション雑貨や生活雑貨などが並んでいます。古い建物が新たなグッズの誕生やスポットの再生を呼び起こした例として話題となっています。

旧日本勧業銀行台南支店より徒歩約1分。台南市中西区忠義路二段63号　06-221-3000　11:00~21:00

武徳殿

台南の孔子廟に隣接する武徳殿は、1936年に建てられました。もともとは警察官の銃剣道等伝統武術の訓練の場として用いられていましたが、現在は忠義小学校の講堂として使われています。武徳殿は、日本の伝統的な寺社建築と同様の構造ですが、鉄筋コンクリートと洗い出しの技法が用いられており、和洋折衷の工法である点が特徴となっています。屋根は入母屋造り、建物の周りには回廊がめぐらされており、二階の西側は武道場、東側は剣道場として使われ、外には弓道場もあったようです。緑に囲まれた静かな空間に保存された武徳殿を見ると、思わずタイムスリップしたかのような錯覚に陥るかもしれません。

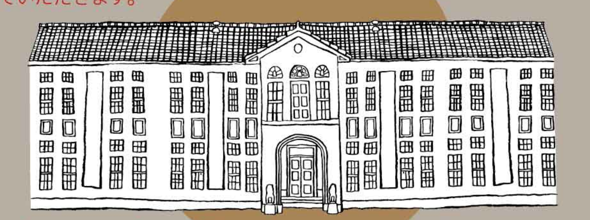
葉石濤文学紀念館から徒歩約1分　台南市中西区忠義路二段2号（忠義小学校内）　授業時間外のみ見学可



水交社宿舎群(水交社文化園区)

ここは、旧日本海軍によって公認されていた唯一の将校クラブ「水交社」があった所です。日本統治時代、台南空港が落成すると、付近には旧日本海軍航空隊兵士の宿舎が置かれ、戦後はそのまま台湾の空軍兵士の宿舎として使われていました。およそ80年の歴史がある空軍将校の宿舎は、昔の間取りがそのまま残されており、四角い敷地の周りには緑が配され、玄関と通気性をよくするための高床が設けられています。水交社跡地は現在、「眷村文化園区」となっており、生活、グルメ、芸術文化サロン等８つのテーマ館が、訪れる人にかつての面影を見せています。「天文航空雷虎小組美軍俱楽部」では、空軍のサンダータイガーチーム（アクロバット飛行チーム）の逸話を知ることもできます。

愛国婦人館から徒歩約20分。または台湾鉄路台南駅（北駅）からバス(0左・2路・5路)に乗車して「台南高商」停留所で下車するか、台湾鉄路台南駅(南駅)からバス(0右)に乗車して「台南高商」停留所で下車し、徒歩約10分。台南市南区兴中街118号　06-263-3467　09:00～12:00；13:00～17:00月曜日・火曜日は定休日。大晦日と元旦は休館とさせていただきます。



成功大学博物館

《愛情無全順》

現在の国立成功大学の前身は、日本統治時代の台湾総督府台南高等工業学校です。そのため、大学構内には日本統治時代の建物が数多く残されています。赤レンガアーチの講堂、歴史学科棟などの古跡が点在する構内を歩けば、100年前にタイムスリップしたような錯覚に陥るかもしれません。工業学校時代に行政センターだった建物は、現在、成大博物館として外部に公開されており、収集家の許伯夷さんから寄贈された文物や、各学科の研究成果、収蔵品等が展示されています。人気映画《愛情無全順》の監督もこのような古風なキャンパスが気に入って、映画の中にある７つのシーンを成功大学で撮影しました。

旧台南県知事公舎から徒歩約15分　台南市東区大学路1号成功キャンパス　06-275-7575#63020　10:00~17:00 月曜及び春節の期間休館※現在改修工事のため、2026年12月末頃まで休館とさせていただいております。

古民家と旅する時空

八田與一は台湾の水利事業の父と呼ばれる人物で、日本統治時代、他の日本人技術者とともに嘉南大圳（嘉南地域に造られた水利施設）と烏山頭ダムを建設しました。日本人技術者達のかつての宿舎は、時空を超え、往時の物語を今に留めています。1911年に創立された菁寮公學校（日本統治時代、台湾人の子供たちが通った公立小学校）は、現在、菁寮國小（菁寮小学校）となっており、当時から使われている掲揚台と太陽の光降り注ぐ古い木造校舎は、訪れる人にその歴史を感じさせます。

懐かしの味、釈迦頭アイス

菁寮小学校 台南市後壁区墨林里282号　06-6621271　黄６の大台南公車（大台南バス）に乗ると、校門前に着きます。年間を通じて開放されていますが、子供たちの授業の妨げにならないよう、休日または放課後の訪問をお願いします。入場無料

八田與一記念園区 台南市官田区嘉南里66號　06-698-2103　木曜～火曜09:00～17:00　毎週水曜休館（水曜が祝日の場合は木曜休館）　大人100元、子供60元

菁寮小学校中正堂

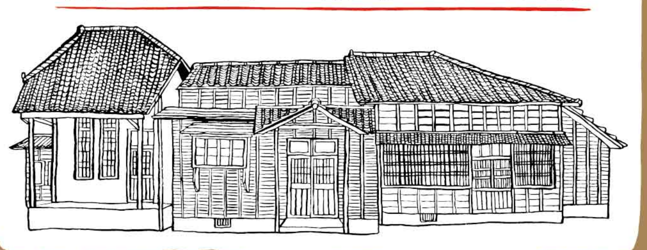
1950年に建てられた中正堂は、菁寮小学校の講堂です。日本の木造建築の工法を用いた建物で、正面の妻壁には、実用と装飾を兼ね備えた3つの小さな丸窓が取り付けられています。

菁寮小学校事務室

1956年に建てられた木造の事務室は、中正堂と同様、台湾の戦後初期建築を代表する建物です。入口の部分には格子がはめられており、細部まで趣ある細工が施されています。

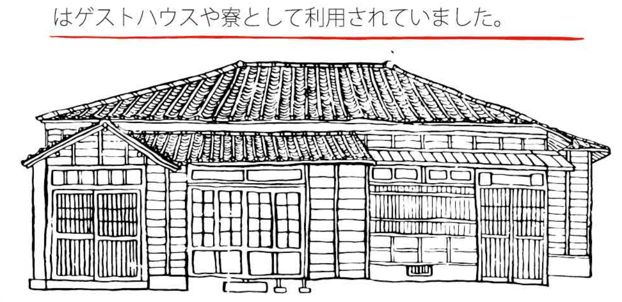
八田與一邸

八田邸は、嘉南大圳（嘉南地域に造られた水利施設）と烏山頭ダムを建設したし八田與一とその家族が住んだ家です。西側は洋間で、與一の書斎として使われていたようです。北側には庭があり、そこには台湾の形をした池があります。



阿部宅

阿部貞壽は、堰堤係長を経て、後に烏山頭出張所の所長となった人物です。阿部邸は和風の造りで、貞壽の離職後はゲストハウスや寮として利用されていました。



赤堀邸

赤堀邸は、もともとは機械係長であった蔵成信一の家でしたが、後に烏山頭出張所所長赤堀信一の住居となりました。赤堀信一の長女綾子は、後に八田與一の長男に嫁ぎました。

市川邸、田中邸

機械技師の市川勝次と田中義一の住宅は、二軒長屋です。それぞれに玄関が設けられているため、プライバシーは守られていたようです。

観光案内所

台南の旅行サイト
台南の旅行アプリ
LINE@
24時間の旅行情報オンラインサービス
YouBikeレンタルステーション検索
バスの運行状況検索

新営駅観光案内所
06-6378821
台南市新営区中山路1号

台南駅観光案内所
06-2290082
台南市東区北門路二段4号

台南空港観光案内所
06-3359209
台南市南区空港路775号

台湾高鉄台南駅観光案内所
06-6008338
台南市帰仁区帰仁大道100号

台南左鎮化石園区観光案内所
06-5732629
台南市左鎮区61-23号

無米楽観光案内所
06-6622725
台南市後壁区菁寮75号

安平観光案内所
06-2281382
台南市安平区安平路790号

旧合同庁舎観光案内所
06-2219527
台南市中西区中正路2号

月の美術館ビジターセンター
06-6324453
台南市塩水区中山路23号

虎頭埤風景区ビジターセンター
06-5901325
台南市新化区中興路42巷36号
(園区のコオロギ館内)

1999 24hr 台南市民服務熱線 Helpline-1999 for Residents of Tainan City

2025.12　広告

※本誌掲載情報に変更があった場合、各店または各スポットの告知が優先されます。

大台南域内にある日本統治時代の建造物の分布図

北

西

東

南

北門区
学甲区
将軍区
七股区
安南区
安平区
南区
北区
中西区
東区
仁德区
歸仁区
龍崎区
關廟区
永康区
新市区
安定区
佳里区
西港区
善化区
大内区
麻豆区
下營区
六甲区
柳營区
後壁区
新營区
塩水区
白河区
東山区
官田区
山上区
玉井区
左鎮区
南化区
新化区

北門製塩所関連の建物群
北門出張所
八角楼
塩水神社
月の美術館ビジターセンター
菁寮老街
菁寮小学校掲揚台
無米楽観光案内所
新營百年日式老宅
新東旧時光
本田三郎宅
武式和茗園
在来線の後壁駅
旧八田與一邸ほか
八田與一記念園区
在来線の林鳳營駅
総爺芸文センター
旧台南運河安平税関
ゼーランディア城博物館
王雞屎氏の洋風邸宅
安平出張所
旧台南運河安平税関
ゼーランディア城博物館
王雞屎氏の洋風邸宅
安平出張所
安平観光案内所
在来線の台南駅
台南駅
台南駅観光案内所
台南空港
台南空港観光案内所
新化街役場
新化武徳殿
御真影奉安殿
大目降故事館
御真影奉安殿
新化武徳殿
新化街役場
旧台南水道
浄水場
虎頭埤風景区ビジターセンター
左鎮月世界観光案内所
高鉄台南駅 / 沙崙駅
台湾高鉄台南駅観光案内所

南化区
左鎮区
玉井区
山上区
官田区
龍崎区
關廟区
歸仁区
仁德区
南区
安平区
中西区
北区
東区
永康区
新市区
安定区
佳里区
西港区
善化区
大内区
麻豆区
下營区
六甲区
柳營区
後壁区
新營区
塩水区
白河区
東山区
北門区
学甲区
将軍区
七股区
安南区

北門IC
南鯤鯓IC
三寮湾IC
将軍IC
七股IC
十份IC
麻豆IC
新營IC
新吉IC
安定IC
台南系統IC
新市IC
永康IC
台南IC
仁德系統IC
王爺仔IC
大灣IC
新化系統IC
善化IC
官田系統IC
烏山頭IC
白河IC
後壁駅
新營駅
柳營駅
林鳳營駅
隆田駅
拔林駅
善化駅
南科駅
新市駅
永康駅
大橋駅
台南駅
保安駅
仁德駅
中洲駅
長栄大學駅
大湖駅
関廟IC
台19甲IC
歸仁IC

北門区
塩水区
後壁区
安平区
麻豆区
新化区
六甲区
山上区
官田区

記号

- 日本統治時代の建築
- インターチェンジ／IC
- 旅客サービスセンター
- 空港
- 台湾高速鉄道
- 台鉄《在来線》
- 国道
- 省道
- 市道
- 線路
- 国道
- 市道

Illustrated by Wanying Hsu